



平成 26 年 5 月 9 日

各 位

会社名 株式会社 T B グループ
 代表者名 代表取締役会長兼社長 村田 三郎
 コード番号 6775 東証第 2 部
 問合せ先 常務取締役経営管理本部長 信岡孝一
 (TEL. 03 -5684 -2321)

特別損失の計上及び平成 26 年 3 月期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は下記のとおり、特別損失を計上いたしましたのでお知らせいたします。あわせて平成 26 年 2 月 7 日に公表いたしました業績予想と実績値との間に差異が生じたので下記の通りお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

(1) 事業構造改善費用(連結) 58,518 千円

ECR 販売・生産体制の事業再構築による部材及びパーツの整理に伴う費用を計上いたしました。

(2) 関係会社株式評価損(個別) 50,000 千円

連結子会社の業績悪化に伴い関係会社株式の評価損を計上いたしました。

2. 業績予想と実績値の差異

平成 26 年 3 月期通期連結業績予想との差異(平成 25 年 4 月 1 日 ~ 平成 26 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,200	△47	△62	△135	△1.88
実績数値(B)	4,088	△84	△65	△198	△2.78
増減額(B-A)	△111	△37	△3	△63	—
増減率(%)	△2.7	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 25 年 3 月期)	4,513	△323	△348	△426	△5.96

平成 26 年 3 月期通期個別業績予想との差異(平成 25 年 4 月 1 日 ~ 平成 26 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,258	3	11	20	0.27
実績数値(B)	2,295	△30	△30	△71	△0.99
増減額(B-A)	37	△33	△41	△91	—
増減率(%)	1.6	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 25 年 3 月期)	2,066	△69	△156	△262	△3.65

通期業績予想との差異の理由

(1) 通期連結業績

上半期と比べ下半期は売上高及び営業利益、経常利益ともに改善し第 4 四半期においては消費税増税特需等による利益率の改善も図ることができましたが、新たな事業分野である観光・防災分野の事業立ち上げの遅れから売上高、営業利益は予想を下回りました。経常利益は、貸倒引当金戻入額を営業外収益に計上し 3 百万円の微減となりました。また、当期純利益は、海外 ECR 事業再構築による部材及びパーツの整理に伴う費用を特別損失として計上したことから前回予想を下回りました。

(2) 通期個別業績

売上高は、LED 表示機の法人向け特注機等の売上の増加により下半期は増加いたしました。営業利益及び経常利益は粗利率の減少により営業損失、経常損失となりました。また、当期純利益は、連結子会社の株式減損により関係会社株式評価損を特別損失に計上したことから当期純損失となり前回予想を下回りました。

以上